

2023年3月31日

CDP「サプライヤー・エンゲージメント評価」において 最高評価「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー」に2年連続で選定

当社は、このほど、世界的な環境情報開示システムを運営する英国の非営利団体 CDP^{※1} が実施する「サプライヤー・エンゲージメント評価」において、最高評価の「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー」に2年連続で選定されました。



「サプライヤー・エンゲージメント評価」は、CDP が実施する気候変動に関する企業調査において、「ガバナンス」「目標」「スコープ3 排出量^{※2}」「サプライチェーンエンゲージメント」の4つの分野の質問への回答などをもとに、企業のサプライチェーン全体における気候変動に対する取り組みを評価するものです。2022年は、回答企業の上位8%にあたる653社(うち日本企業131社)が「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー」に選定されました。

当社は、「東洋紡グループ地球環境基本方針」ならびに「CSR 調達ガイドライン」に基づき、取引先との協働によりサプライチェーン全体における環境負荷低減に努めるとともに資源の循環を促進しており、このような取り組みが評価された結果、2年連続での選定に至ったものと考えています。

当社グループでは、気候変動を事業活動の継続に関わる大きなリスクの一つと認識しています。今後もステークホルダーの皆さまと気候変動に対する取り組みを推進するとともに、昨年5月26日に公表した長期ビジョン「サステナブル・ビジョン 2030^{※3}」において掲げるとおり、独自の製品やソリューションを提供することで、サプライチェーン全体における「脱炭素社会&循環型社会」の実現に貢献できるよう努めていきます。

※1: 環境問題に関心を持つ世界の機関投資家や企業・団体の要請に基づき、企業や自治体に「気候変動対策」「水資源保護」「森林保全」などの環境問題対策に関して情報開示を求め、その対策を促すことを主な活動とする国際的な非営利団体

※2: 原材料の輸送・配送、製品の使用・廃棄など、自社の活動以外から排出される温室効果ガスの量

※3: 東洋紡「サステナブル・ビジョン 2030」https://www.toyobo.co.jp/sustainability/group_sustainability/vision/

■東洋紡グループのサステナビリティに関する取り組み

<https://www.toyobo.co.jp/sustainability/>

以上

■お問い合わせ先

東洋紡株式会社 コーポレートコミュニケーション部 広報グループ

電話：06-6348-4210（本社） 03-6887-8827（東京支社） E-mail：pr_g@toyobo.jp